

今後の検討の進め方

【今後の検討の進め方】

- 今回の調査でも、医療機関の種別ごとに、補てん率にバラツキが生じている。
- 今後、病院、一般診療所、歯科診療所、保険薬局などの医療機関の種別（病院種別や届出入院料（看護配置基準等）別を含む）ごとにバラツキの要因分析を進めるとともに、バラツキを是正するための具体的な配点のあり方について検討を進める。

※ バラツキの要因については分析を進めているが、なお精査を要する。

（注：バラツキの要因）

- 診療報酬による消費税支出の補てんについては、カテゴリごとに、以下の考え方で点数設定しており、補てん状況調査も同様の考え方でを行っている。

【 支出面 】

医療経済実態調査による
課税経費率から
補てん必要額を算出

=

【 収入面 】

消費税分の
補てん点数

×

補てん点数項目の
1年分の算定回数

- したがって、補てん率にバラツキが生じる主な要因としては、以下が考えられる。
 - ① 課税経費率の変化
 - ② 補てん点数項目の1年分の算定回数の見込みが実際と異なること